

# チャペル週報

No. 4

2017.5.1 ~ 5.5

主はわたしの光、わたしの救い、  
わたしは誰を恐れよう。  
主は私のいのちの砦、  
わたしは誰の前におののくことがあるう。

(詩篇27編1節)



原田の森 ブランチ・メモリアル・チャペル (現 神戸文学館)

関西学院宗教センター

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

5月1日(月) 神 聖書研究会ボブラ  
経 関西学院の歴史と校歌① 舟 木 讓 (宗教主事)  
人 混声合唱団エゴラド  
理 Pious Joyeux Jazz  
聖和 聖書物語「ふたごの兄弟エサウとヤコブ」

---

5月2日(火) 神 私にとっての神③ 東 よしみ (神学部准教授)  
文 混声合唱団エゴラド  
社 上ヶ原ハピタット  
法 ボランティアへの招き 大 宮 有 博 (宗教主事)  
経 関西学院の歴史と校歌② 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 音楽チャペル(讃美歌指導)聖歌隊  
国 音楽チャペル① ハンドベルクワイア  
理 前 川 裕 (宗教主事)  
総 関西学院大学YMCA-KSC  
教 梶 原 直 美 (宗教主事)

---

5月3日(水) 神 三 輪 真 悟 (神学研究科M2)  
社 "KG Spirit" とは④ Ruth Grubel (社会学部教授・宣教師)  
法 ボランティアへの招き 三 宅 直 基 (NPO法人かめのすけ)  
経 関西学院の歴史と校歌③ 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 山 本 俊 正 (宗教主事)  
人 石 川 久 展 (人間福祉学部教授)  
国 合唱によるチャペル① 混声合唱団エゴラド  
理 KSCハンドベル&アンサンブル  
総 村 瀬 義 史 (宗教主事)  
教 グリークラブ

---

5月4日(木) 神 Jeffrey Mensendiek (神学部准教授)  
文 マンドリンクラブ  
社 グリークラブ  
法 ボランティアへの招き 米 田 奈 央 (法学部3年)  
商 山 本 俊 正 (宗教主事)  
国 English Chapel Eun Ja Lee (宣教師)  
総 小 池 洋 次 (総合政策学部教授)  
聖和 高 田 正 久 (聖和短期大学教授)

---

5月5日(金) 院 井 上 久 夫 (教育学部教授)  
神 私にとっての神④ 中 道 基 夫 (神学部長)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)  
人 音楽チャペル パロックアンサンブル  
理 KG Blessed Choir

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
5月5日(金) 宣教師の働きのために Christian Morimoto Hermansen (宣教師、法学部教授)

---

# 春うららに思うこと

野村真一

関西学院初等部の設置計画と教員募集を知り、応募した。ご縁をいただき今に至る。高校教諭から小学校教諭への転身だった。当時は思い切った転職だと自負していたが、教育の本質という意味では存外違和感はなかった。教育とは人と人とのつながりの中で成立する。子どもはいつも鋭い。こちらが心底から向き合っているかどうかを一瞬で見抜く。彼らと信頼関係が築ければ、高校三年生でも愛おしく見えるし、そこで躓くと小学校一年生でも恐ろしく見える。そういうことに気付けたことは収穫だった。

関西学院では、他者とのつながりという点について常に考えさせられる。キリスト教の存在故である。初等部では毎朝全校児童と教員がチャペルに集い礼拝を守る。この時間が私の生活に深い落ち着きと潤いをもたらしてくれた。

兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。

七回どころか七の七十倍までも赦しなさい。

互いに相手を優れたものと思いなさい。

と語りかけられ、居ずまいを正す毎日だ。日々出会う聖句がひとつひとつ胸に突き刺さる。

現在、研修委員という役目をいただき授業研究に取り組んでいる。我々初等部の研修テーマは「“Mastery for Service”の体現」。スクールモットーを体現する授業の在り様を考えている。教室に仲間が集うからこそ思いもよらない「知」が練りあがる。他者と共に歩むと深い学びが生まれるはずだと信じられる子どもたちを授業の中で育てたい。教員間で理想の児童像を語り合っている。複数の視点から物事を観ようとする子ども。既習事項を組み合わせて考えようとする子ども。二項対立を乗り越えて第三の案を提案しようとする子ども。実際にそうした子どもの姿に度々出会える。

数年前、学院125周年記念事業の一環として125種類のポスターがつけられたことは記憶に新しい。当時の初等部6年生に紹介し、投票をさせてみた。最も得票数が多かった二つのコピーは次の通り。

「価値観が違うからこそ、仲間になる価値があると思う。」

「自分だけ幸せなのは 幸せじゃない。」

初等部で育ってきた6年生がこの言葉を選んでくれたことを誇りに思う。他者と共にあろうとするときに必要な哲学こそが、関学生の強みなのだ。

10年目の春うらら、今年もまた覚悟新たに目の前の子どもたちと向き合いたい。

(初等部教諭)

### ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブロースタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

2017年5月主題:「建学の精神:C.J.D.ベーツ宣教師生誕140年を覚えて」

5月4日(木) 舟木 讓 (宗教総主事)

5月11日(木) Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

5月18日(木) 舟木 讓 (学院史編纂室長)

5月25日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)

### ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、卒業生の結婚式などが行われています。5月に入ると関学を代表する音楽団体による恒例のヌーンコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月8日(月) 関西学院大学混声合唱団エゴラド

5月17日(水) 関西学院聖歌隊

5月22日(月) 関西学院交響楽団 管楽アンサンブル

5月24日(水) 関西学院グリークラブ

5月25日(木) 関西学院バロックアンサンブル

5月29日(月) 関西学院交響楽団 弦楽アンサンブル

5月31日(水) 関西学院ゴスペルクワイア Power Of Voice

6月5日(月) 関西学院ハンドベルクワイア

6月7日(水) 関西学院大学応援団総部 吹奏楽部

いずれも12時50分～13時20分

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

### ●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第1回 5月25日(木) 18:30～20:00

第2回 6月29日(木) 18:30～20:00

第3回 10月19日(木) 18:30～20:00

第4回 1月11日(木) 18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

### ●オルガン音楽の泉 2017 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第17回 5月26日(金) 西山 聡子 (本学オルガン講師)

第18回 6月1日(木) 渡邊 清人 (First United Methodist教会オルガニスト)

渡邊知江美 (Floral Heights United Methodist教会オルガニスト)

第19回 6月28日(水) 伊藤 純子 (神戸国際大学オルガニスト)

第20回 7月7日(金) 坂倉 朗子 (本学オルガン講師)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

### ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

### ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

### ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。